

平成24年10月5日

公益社団法人日本技術士会北海道本部 業務委員会主催

平成24年度講演会のご案内

(公社)日本技術士会 北海道本部
本部長 齊藤 有司

テーマ

『日本および北海道経済の現状と課題』

講師 日本銀行 札幌支店長 高田 恭介 氏

日時：平成24年11月9日(金) 15:00~17:00

会場：ホテルポールスター札幌 2階 メヌエット

住所 札幌市中央区北4条西6丁目

Tel 011-241-9111

参加のご案内

参加費：一般市民及び学生の方（CPD対象者を除く） 無料
技術士及び技術士補の方 会員1,000円、会友1,500円、非会員2,000円
その他の方（CPD対象者） 2,000円

申し込み先：下記へEメールまたはFaxにて、講演会の参加と氏名連絡先等を添えてお申し込みください。
札幌市厚別区厚別中央1条5丁目4-1 Docon 新札幌ビル
(公社)日本技術士会 北海道本部 事務局（出村、桑島）
E-mail：hkd-eng@ipei-hokkaido.jp、FAX：011-801-1618

申込締切日：平成24年11月7日(水)
(但し、定員150名になり次第締め切りますので予めご了承ください)

講演要旨

わが国の経済は、本年前半は堅調な内需を背景に高めの成長を実現してきましたが、足もとでは欧州債務問題に起因した海外経済の減速がやや強まっていることから、持ち直しの動きが一服しています。一方、北海道経済は、海外経済の影響を受け難い産業構造であることもあって、現時点では、生産、設備投資、観光が持ち直していることに加え、公共投資の下げ止まりから、持ち直しの動きがみられています。

先行きについては、北海道についても海外経済の減速が最大のリスク要因と考えられるほか、エコカー補助金の終了や冬場の電力不足が経済に与える影響についても留意が必要です。さらに中長期的な視点に立った場合、北海道は、全国以上に速いスピードで人口減少と少子高齢化が進行していくといった問題があります。そうした課題を乗り越えて、北海道が経済成長していくためには、食、観光、自然エネルギーなど北海道が持つ比較優位性を活かした成長産業を創出することが極めて重要となります。

講演プログラム

15：00 開会挨拶 (公社)日本技術士会 北海道本部長 齊藤 有司

15：05 講演 『日本および北海道経済の現状と課題』
日本銀行 札幌支店長 高田 恭介 氏

プロフィール：昭和33年11月2日生 神奈川県出身
昭和57年 3月 一橋大学経済学部卒業
昭和57年 4月 日本銀行入行
平成18年 7月 秋田支店長
平成20年11月 預金保険機構審議役
平成22年 7月 金融機構局参事役・上席考査役
平成23年 6月 札幌支店長
現在にいたる

16：40 質疑・応答

17：00 閉会